

ほけんしつ

酒田市立平田中学校

平成 23 年 12 月 1 日

NO12



WHO(世界保健機構)では、世界規模でのエイズの広がりや患者、感染者に対する差別・偏見をなくすことを目的に毎年 12 月 1 日を『世界エイズデー』としてエイズに対する知識の普及を呼びかけています。

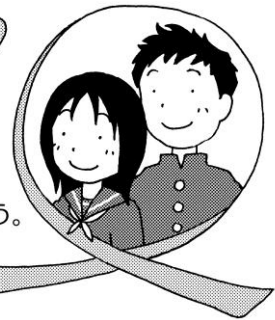
みなさんもぜひ、エイズについて関心を持ち、知っておいてください。

エイズ予防財団で毎年行っている「世界エイズデー」ポスターコンクール
最優秀作品です

なくなるとイネ♡
偏見・差別。

そのために
正しい知識を
身につけよう。

12月1日
WORLD AIDS DAY



● エイズとは

エイズとは、HIVというウイルスに感染することによって起こる病気です。

HIVに感染しても、平均して10年くらいはほとんどが無症状です。しかし、その後、だんだん免疫機能が破壊されていき、ついには元気なときなら何でもない感染症にかかりやすくなったり、悪性腫瘍ができたりして、エイズを発症します。

エイズを
知ろう



日本では、1日に
約 4 人が新たに
HIVに感染して
います。

日本国内における HIV感染者およびAIDS患者の都道府県別

累積報告状況 (1985年から集計 2011年9月27日公表/
データは2011年6月26日現在)

都道府県	HIV感染者	AIDS患者
北海道	161人	110人
東北	233人	185人
北陸	112人	64人
関東・甲信越	8,127人	3,581人
近畿	2,181人	842人
中国・四国	426人	227人
九州	473人	279人
沖縄	127人	68人

都道府県	HIV感染者	AIDS患者	合計
北海道	161	110	271
青森県	39	22	61
岩手県	22	27	49
宮城県	87	57	144
秋田県	15	20	35
山形県	19	22	41
福島県	51	37	88
茨城県	464	287	751
栃木県	196	155	351
群馬県	143	111	254
埼玉県	384	273	657
千葉県	609	415	1,024
東京都	4,997	1,623	6,620
神奈川県	905	458	1,363
新潟県	65	47	112
山梨県	97	41	138
長野県	267	171	438
富山県	26	23	49
石川県	52	20	72
福井県	34	21	55
岐阜県	88	78	166
静岡県	307	151	458
愛知県	735	378	1,113
三重県	113	73	186
滋賀県	53	36	89
京都府	179	88	267
大阪府	1,563	484	2,047
兵庫県	271	148	419
奈良県	75	50	125
和歌山県	40	36	76
鳥取県	12	8	20
島根県	15	4	19
岡山県	68	51	119
広島県	150	61	211
山口県	47	14	61
徳島県	19	14	33
香川県	32	24	56
愛媛県	56	38	94
高知県	27	13	40
福岡県	272	138	410
佐賀県	9	11	20
長崎県	34	20	54
熊本県	55	38	93
大分県	26	14	40
宮崎県	21	20	41
鹿児島県	56	38	94
沖縄県	127	68	195
合計	13,083	6,036	19,119

出典：厚生労働省エイズ動向委員会



他の国でも HIV 感染者は増えていますが、エイズ患者が増え続けているのは先進国で日本だけといわれています。日本では、自分が感染するはずはないという間違った思い込みから早期発見が進まず、エイズが発症して初めて感染を知るケースが多いのです。

● HIV の感染経路は？

HIV は、感染した人の血液、精液、膣分泌液、母乳に多く存在します。そして、これらの体液が、粘膜や傷口と接触したときに感染する可能性があります。そのため、感染ルートは限られてきます。

性的接触による感染



血液による感染



母子間の感染



エイズ発見から 30 年「死の病」と恐れられ、さまざまな差別や偏見にさらされてきた病気ですが、研究が進み、感染早期からの治療によって初症を遅らせることができるようになってきました。HIV/AIDS についての正しい理解と知識が、不必要な怖れや差別・偏見を取り除き、感染拡大を防ぎます。

● HIV は感染力の弱いウイルスです

HIV の感染力は弱く、HIV を多く含む体液がふれても、健康な皮膚からは体内に侵入できません(傷口や粘膜からは感染する可能性があります)。人に感染させるだけの量の HIV が含まれているのは、血液、精液、膣分泌液、母乳であり、学校などでの日常的な接触では感染する心配はありません。



インフルエンザウイルスなら、せきやくしゃみによってうつることが多いよね。でも、HIV は飛沫ではうつりません。



かぜ・インフルエンザ対策万全に!!



期末テストが終わり、ちょっとほっとしていることと思います。テスト勉強の疲れもたまっているでしょう。そんなほっとしたときは免疫力が低下しかぜやインフルエンザにかかりやすくなります。

生活の仕方を見直し、2 学期の残り 3 週間全校生徒が元気に過ごせるようにしましょう。

<もしもの時のために>

1. 具合が悪いときは無理に登校しないようにしましょう

発熱がなくても咳、鼻水、のどの痛み、全身倦怠感、食欲不振などがある場合はおうちで様子を見てください。

2. 早退するときの連絡先を話し合っておいてください。

インフルエンザの場合、急に熱が上がるときがあります。これからの時期、急にお迎えをお願いすることが多くなります。